



# ふじかげ

～生き生きと表現し合い、くらしを豊かにする子ども～

山形市立第二小学校

令和6年4月12日 No.2

発行:校長 大沼清司

山形市香澄町 3-9-38

## 59名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！

4月8日（月）暖かな陽ざしと美しい草花に囲まれて、今年度の入学式を無事に行うことができました。今年度は4年ぶりに全校生が一堂に会して開催し、59名の新入生は、「はいっ！」と元気な声で担任の呼名に応じ、温かく和やかな式となりました。

教科書と花束を受け取り、「ありがとうございます」としっかりとお礼を言ってくれたクラス代表のみなさんの堂々とした姿にとっても感心しました。これから6年間、立派な「ふじかげっ子」になれるよう、勉強や運動、生活に一生懸命取り組んでいきましょう。



### 新任式の歓迎の言葉、始業式でのめあて発表の言葉も紹介します。

#### 新任式歓迎のあいさつ

新しい先生方、ようこそ第二小学校へ。私たちは、先生方とお会いできるのをとても楽しみにしていました。今日は、二小について少しだけ紹介します。

一つ目は、二小の良いところを話します。二小では、月のめあてでもがんばっている「あいさつ」がとても元気です。校内では、毎日元気なあいさつが飛び交っています。私は、運営委員長として、これからもあいさつを大切にしていきたいと思います。そして、新しい先生方と元気なあいさつができることを楽しみにしています。

二つ目は、二小のふじの花についてです。昔、二小の近くで大火が起こりました。その時、二小のシンボルのふじの花が二小を火事から守ったそうです。それから、二小に通っている子どものことを「ふじかげっ子」と言うようになりました。これは、「ふじのおかげ」という意味で、「ふじかげ」なんだそうです。これからも、「ふじかげ」の名前を大切に、ふじかげっ子として伝統を残していきたいです。

私は、新しい先生方と楽しく行事や授業をしていきたいです。いっしょに授業ができることを楽しみにしています。そして、二小にはまだまだ良い所がたくさんあるので、先生方にも知ってもらいたいです。私たちもこれから先生方のことをたくさん知っていききたいです。これからどうぞよろしくお願ひします。

#### 6年 小原 美優



#### 3年生でがんばりたいこと



#### 3年 よこお あかり

三年生になって、がんばりたいことは二つあります。

一つ目は、あいさつです。自分から、元気な声ではっきりと言えるようにがんばりたいです。元気な声であいさつをして、お友だちをふやしたいです。

二つ目は、算数です。三けたのたし算のひっ算で、どこからくり上がるかわからなかったけど、たしかめ算をしたらできるようになりました。三年生の算数は、もっとむずかしくなると思うので、あきらめずにがんばります。

なんでもキラキラチャレンジをして、分からないこともチャレンジできる三年生になりたいです。

ぼくが今年最高学年になり、がんばりたいことは二つあります。

一つ目は、委員会活動です。昨年は、前期運営委員、後期図書委員として活動しました。どちらの委員でも自分の思った通りにできなくてとても大変でした。しかし、委員会を続け努力しているとうまくいくこともあり、協力して成功したよろこびがあり、とてもやりがいを感じました。昨年の六年生からは、「来年も頑張るね。」と後押ししてもらいました。

今年はぼくたちの番なので、より良い学校を目ざして協力していきたいと思います。ぼくは、今年、運営委員長になりました。学校をより良くするのはみんなの活動なので、一人一人の意見を受け入れ、まとめたいです。

二つ目は、リーダーシップを発揮することです。六年生では、ふじかけ発表会や運動会が最後です。なので最後は楽しむために、リーダーとして輝いていきたいと思います。そのために、今からでも計画をしっかり立て、実行できるようになりたいです。

学校にある全員が過ごしやすく、楽しいと思える学校をつくるためにがんばります。



## 今年度の学校経営(「チームふじかけ」一丸となって進みます)

- 1 学校教育目標 「輝く未来の星 ふじかけの子どもを育成する」
- 2 めざす子どもの姿 【やさしく】 豊かな心をもつ子ども  
【かしこく】 自ら考える子ども  
【たくましく】 たくましく生きる子ども
- 3 めざす教師像 「すべての子どもを全職員で育てる」をモットーに  
「子どもに寄り添い、ともに学び続ける教師」

### 4 経営の基本方針

#### ①「はじめに子どもありき」

一人一人の子どもの力を引き出し伸ばすことに心を砕く。子どもの言葉に心を寄せて耳を傾け、その思いを実現につなげるための支援に徹する。

#### ②「ねらいと手立ての一貫性」

「育てたい子どもの姿」「付けたい力」「なりたい自分」という活動の意義や目的を明確にし、その実現のためのよりよい手立ての在り方を検証する。常に子どもの姿から課題と成果を評価し、次の取組につなげる。

#### ③「チームふじかけの精神で」

全職員が互いに声を掛け合い、支え合いながら一枚岩の組織で取り組む。保護者・地域といつでも気軽に相談でき、子どもとともに育てる関係を構築する。

### 5 今年度の重点目標(育成を目指す4つの資質・能力)

#### 「生き生きと表現し合い、くらしを豊かにする子どもの育成」

##### 「思いやりの心(自分も相手も大切に作る心)」

違いを認め合い、自他ともに尊重しながら寛容な心で接する力

##### 「自己指導力(自分で自分を正しく導く力)」

よりよい生き方を目指して、正しいと思う行為を自分で判断し実行する力

##### 「創造力(考えを出し合い、よりよいものを創り出す力)」

考えを伝え合い話し合いながら、よりよい方法を生み出していく力

##### 「挑戦力(進んで挑戦し、やり遂げる力)」

高みを目指して果敢に挑戦し、試行錯誤を繰り返しながら、粘り強くやり遂げる力

※全教職員心をつなげて、一人一人の子どもに丁寧に寄り添い、支援していきます。皆様のご支援・ご協力を何とぞよろしくお願い申し上げます。